

2. 発動基準及び平均売買価格の推移

<肉用牛繁殖経営支援事業>

(単位:円)

- ・黒毛和種の平均売買価格は、平成23年度以降発動基準を下回ることなく高値で推移しています。
- ・褐毛和種の平均売買価格は、平成24年4～6月以降発動基準を上回っています。しかし、平成28年下期以降下落傾向で推移しています。
- ・その他の肉専用種は平成26年7～9月期以降交付はありませんでしたが、平成29年7～9月期から連続3期交付となり、平成30年7～9月にも交付されました。
- ・(注)本事業は「TPP11協定」発効による子牛補給金制度の保証基準価格の引上げにより、平成30年12月29日をもって終了しました。



